SOLTモニタリングプログラム
Multi View ユーザーマニュアル

V2_2024.10.10

SOLT-JAPAN
株式会社メデタヤ・ネットワーク

概要

マルチビュー機能を使用すると、MPR(T)デバイスが接続されているコンピューターで行われた通信を、複数の異なるコンピューターとリアルタイムで共有することで監視できます。

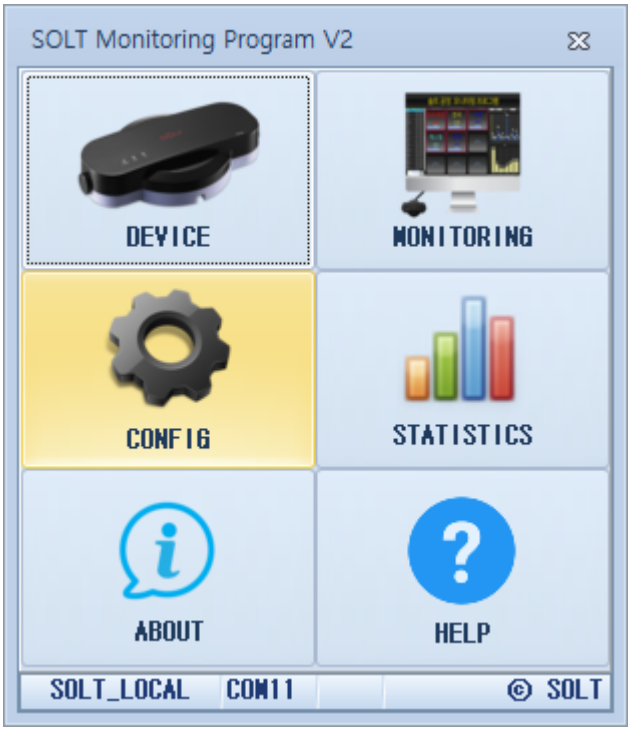
同じネットワーク上のコンピューターからプライベート IP で接続する方法

外部ネットワークからパブリック IP に接続する方法があります。

設定方法

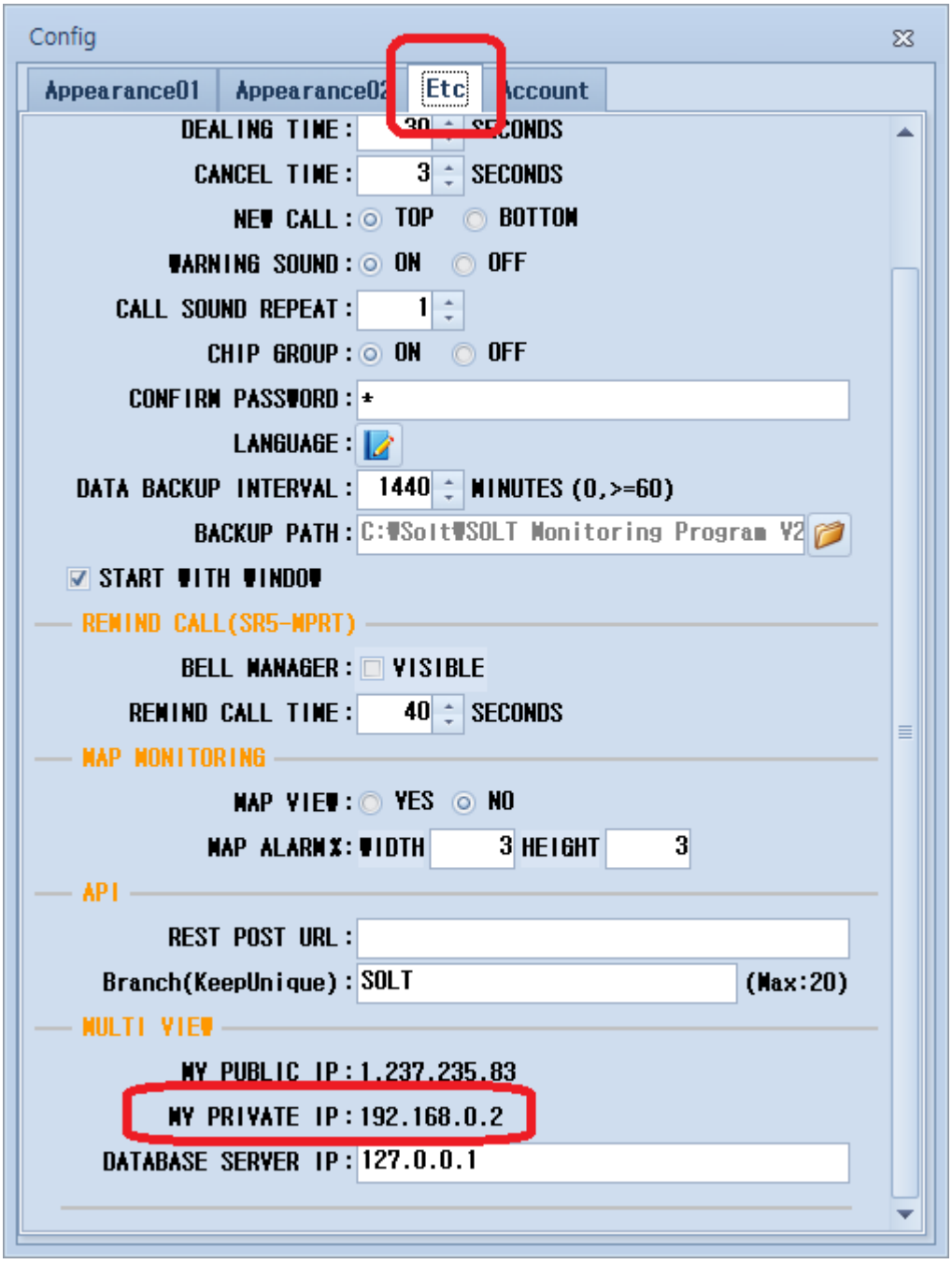
一. プライベート IP で接続する

1.1 MPR が接続されているコンピューターにインストールされているプログラムを実行し、CONFIG 設定を入力します。

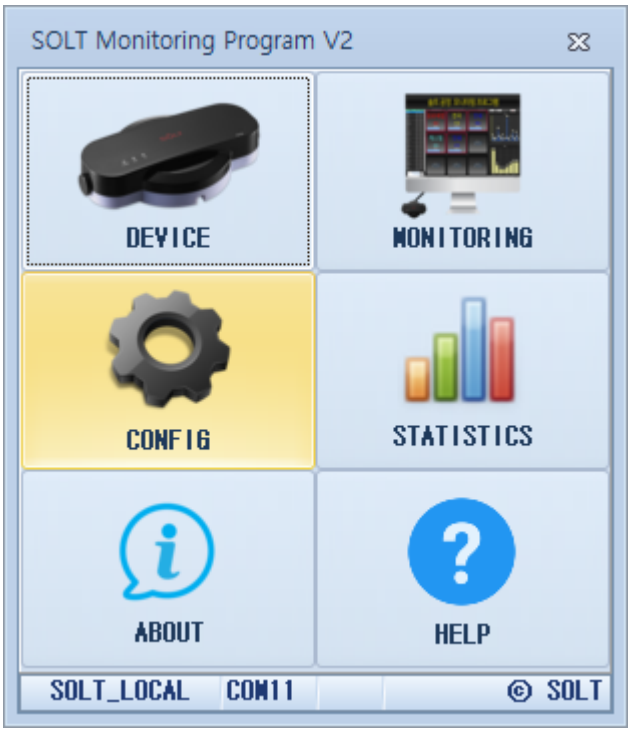


1.2 Etc タブに入り、スクロールして MULTI VIEW セクションの MY PRIVATE IP を確認します。
例)192.168.0.2

注意: MPR(T) デバイスが接続されているコンピュータ上のデータベース サーバ IP のデフォルト値は 127.0.0.1 である必要があります。



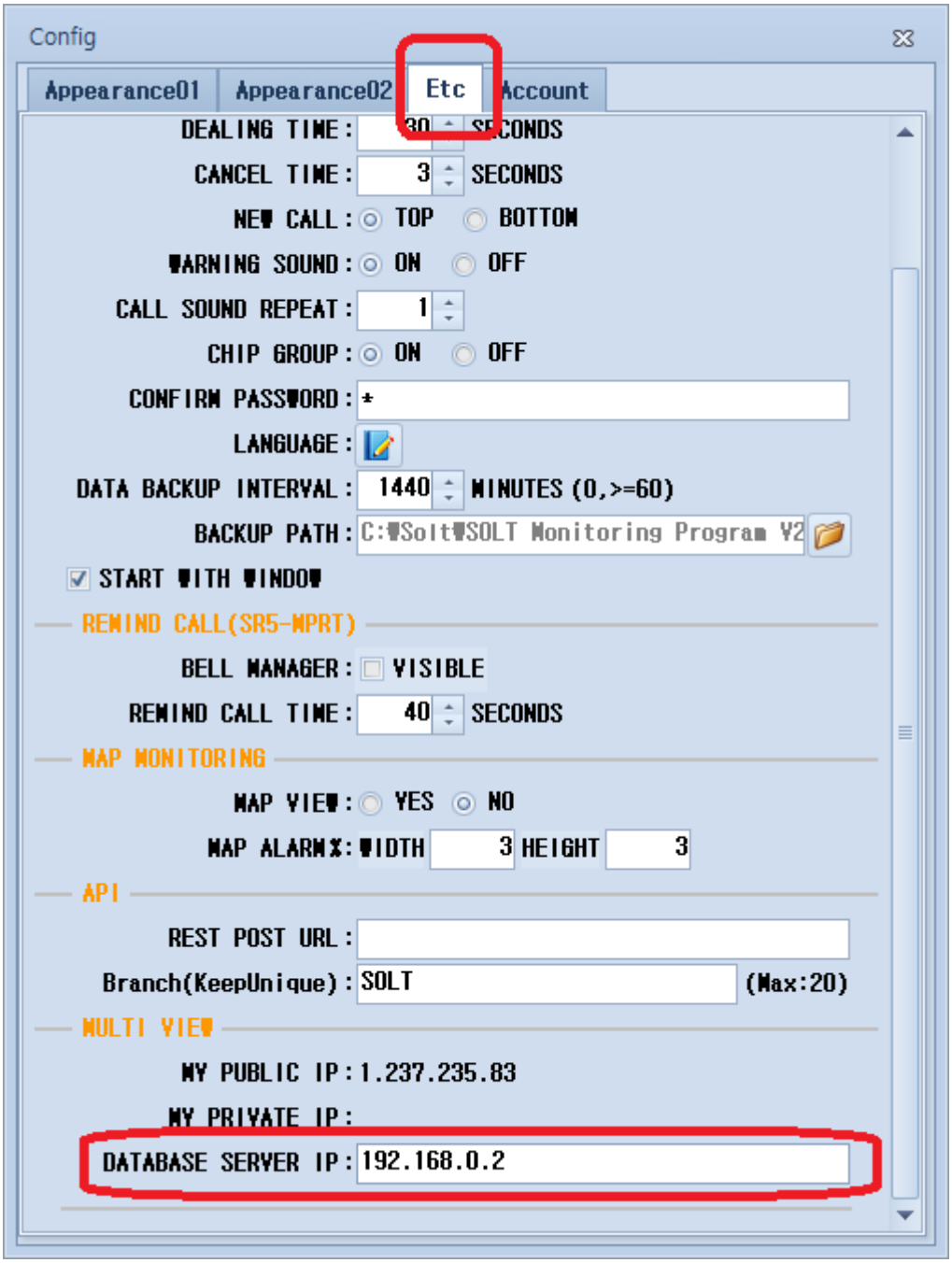
1.3 Multi View 機能を使用するコンピューターにインストールされているプログラムを実行し、CONFIG 設定画面を開きます。

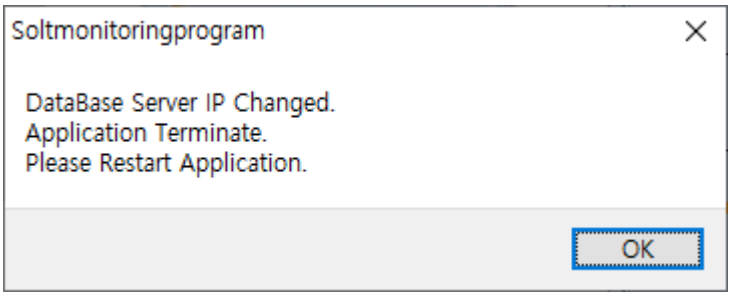


1.4 [ETC]タブに入り、スクロールして[MULTI VIEW]項目の[DATABASE SERVER IP]フィールドに入力します。

「PRIVATE IP 例) 192.168.0.2」と入力して Enter キーを押すと、プログラムは終了し、プログラムを再起動するように求められます。

プログラムを再起動すると、MPR は接続されたコンピューターで行われた通信をリアルタイムで共有および監視できるようになります

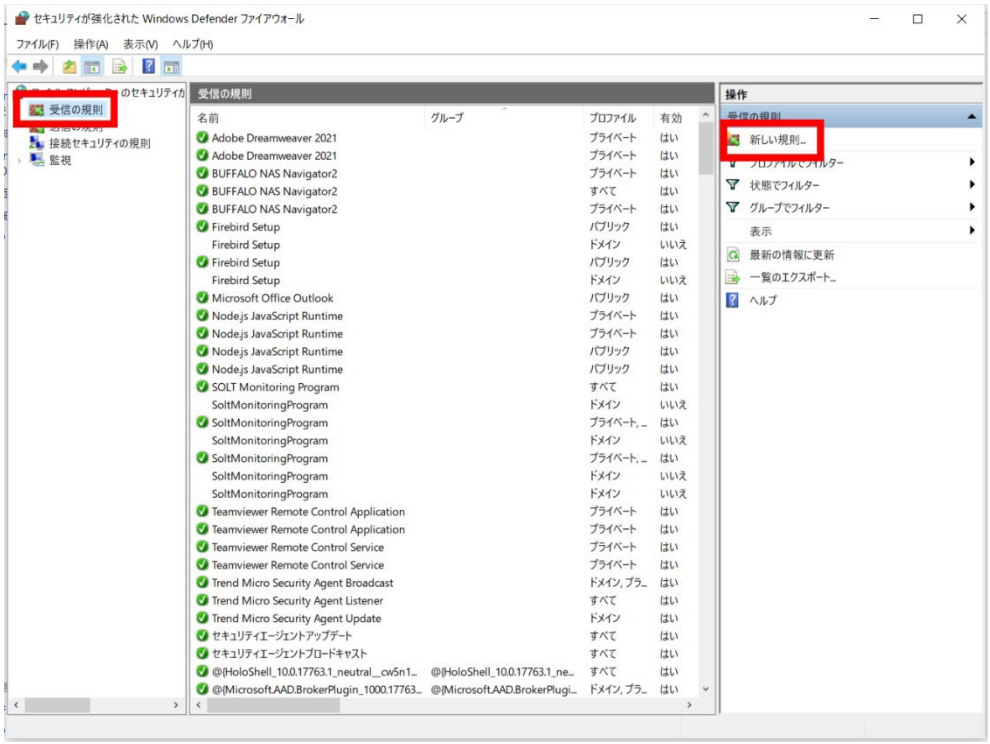



Soltmonitoringprogram
DataBase Server IP Changed.
Application Terminate.
Please Restart Application.
OK

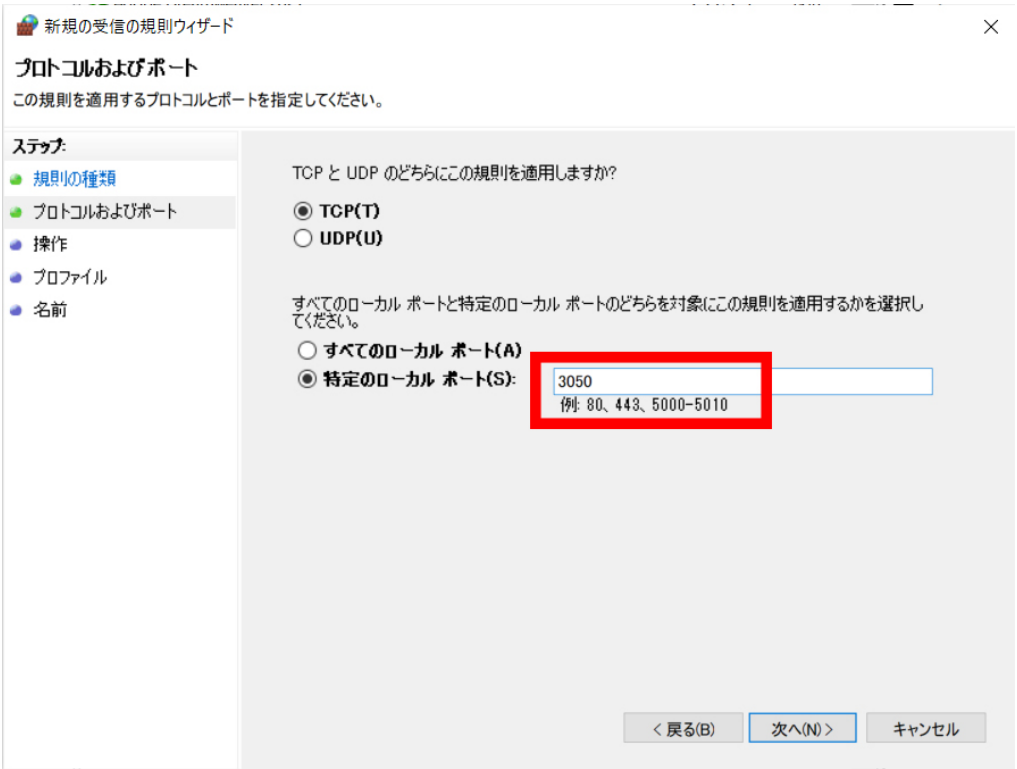
1.5 ファイアウォールのポート 3050 での受信接続を許可する

1.5.1 ファイアウォールの設定画面から「詳細設定」をクリック。

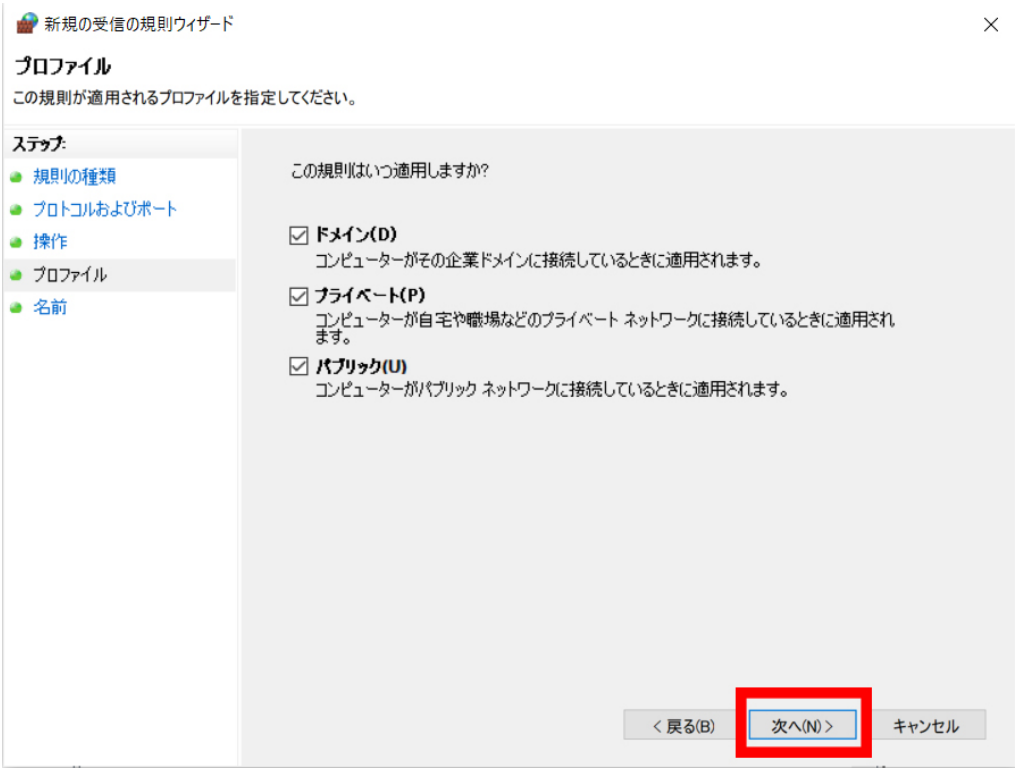
1.5.2 左部分の「受信の規則」をクリックし、右の「新しい規則」をクリック。



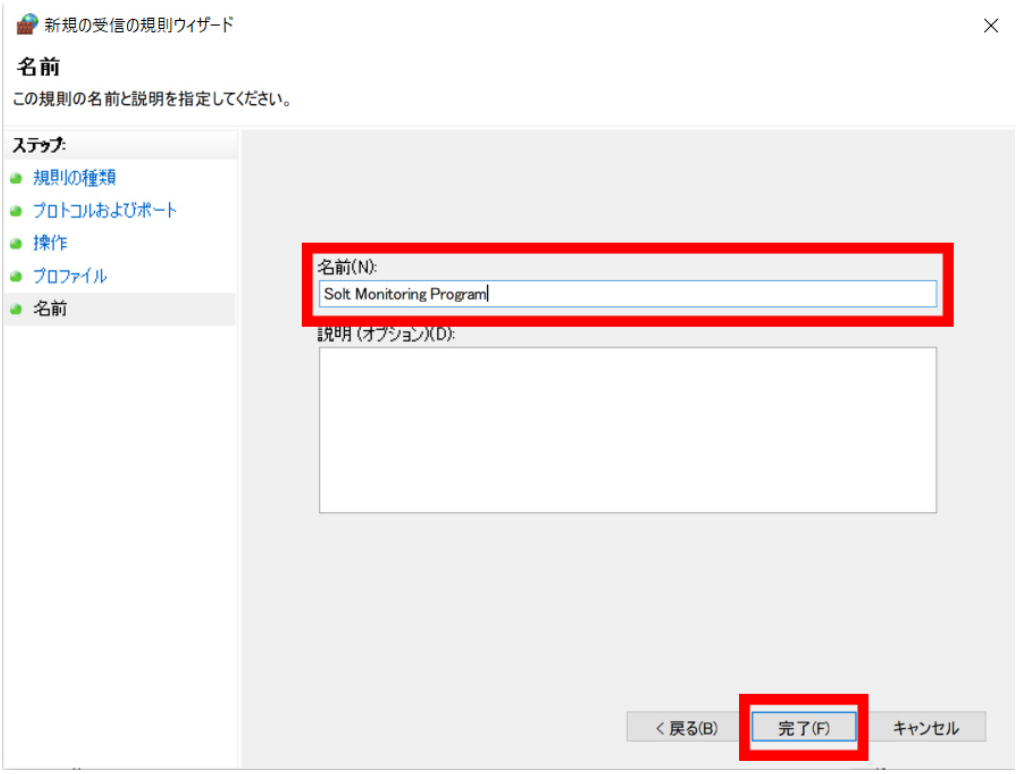
1.5.3 以下のように、ファイアウォールの受信ルールにポート 3050 を追加します。




新規の受信の規則ウィザード
操作
規則で指定された条件を接続が満たす場合に、実行される操作を指定します。
ステップ:
規則の種類
プロトコルおよびポート
操作
プロファイル
名前
接続が指定の条件に一致した場合に、どの操作を実行しますか?
接続を許可する(A)
IPsec を使用して保護された接続と保護されていない接続の両方を含みます。
セキュリティで保護されている場合のみ接続を許可する(C)
IPsec を使用して認証された接続のみを含みます。接続は、IPsec プロパティ内の設定と接続セキュリティ規則ノード内の規則を使用して、セキュリティ保護されます。
カスタマイズ(Z)...
接続をブロックする(K)
< 戻る(B)
次へ(N) >
キャンセル


新規の受信の規則ウィザード
プロファイル
この規則が適用されるプロファイルを指定してください。
ステップ:
規則の種類
プロトコルおよびポート
操作
プロファイル
名前
この規則はいつ適用しますか?
ドメイン(D)
コンピューターがその企業ドメインに接続しているときに適用されます。
プライベート(P)
コンピューターが自宅や職場などのプライベート ネットワークに接続しているときに適用されます。
パブリック(U)
コンピューターがパブリック ネットワークに接続しているときに適用されます。
< 戻る(B)
次へ(N) >
キャンセル

名前(オプション)指定後の仕上げ



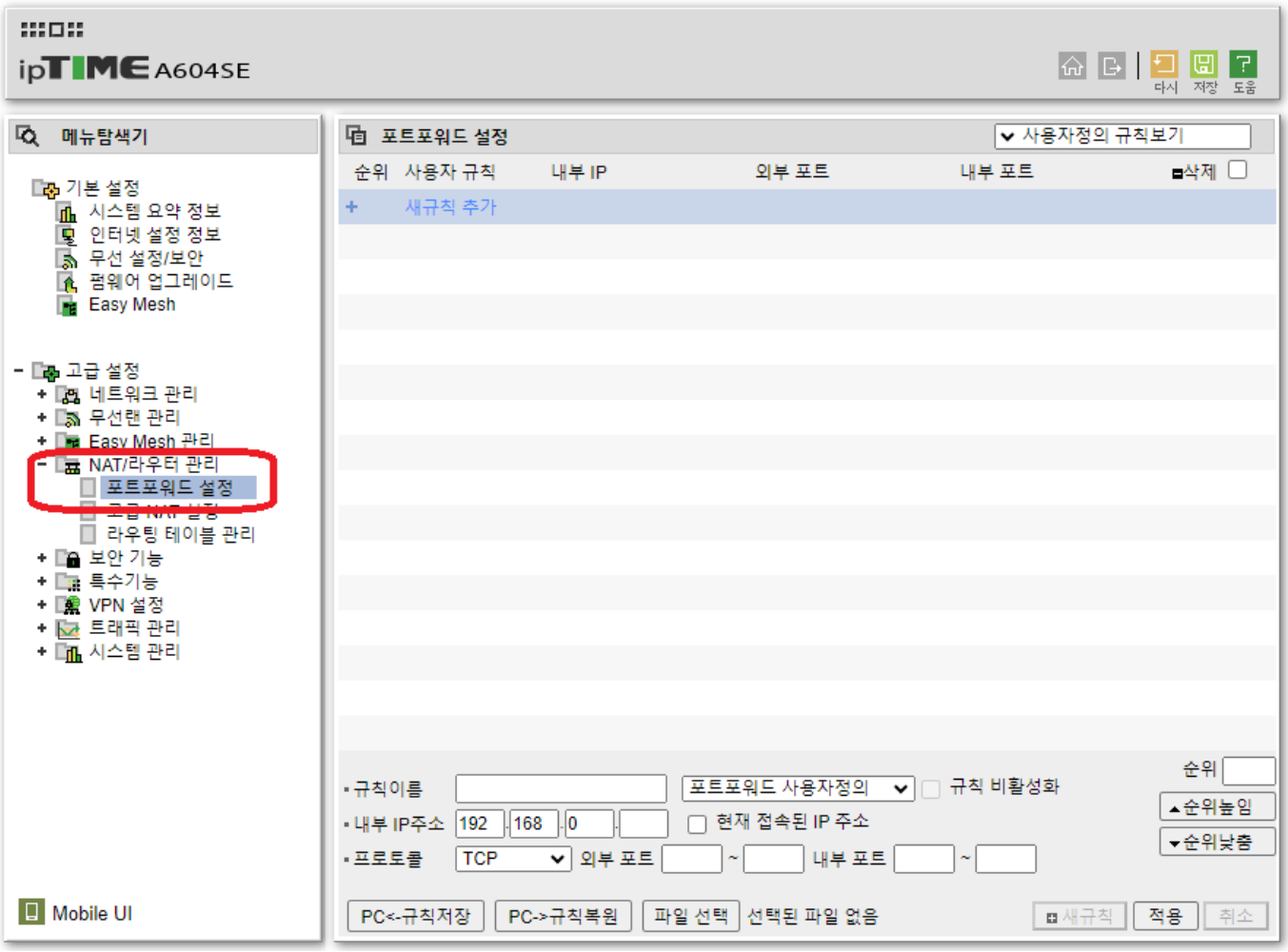
2.1 ポートフォワーディング

例)ipTime ルーター

2.1.1 ルーターの管理ページにログインします。

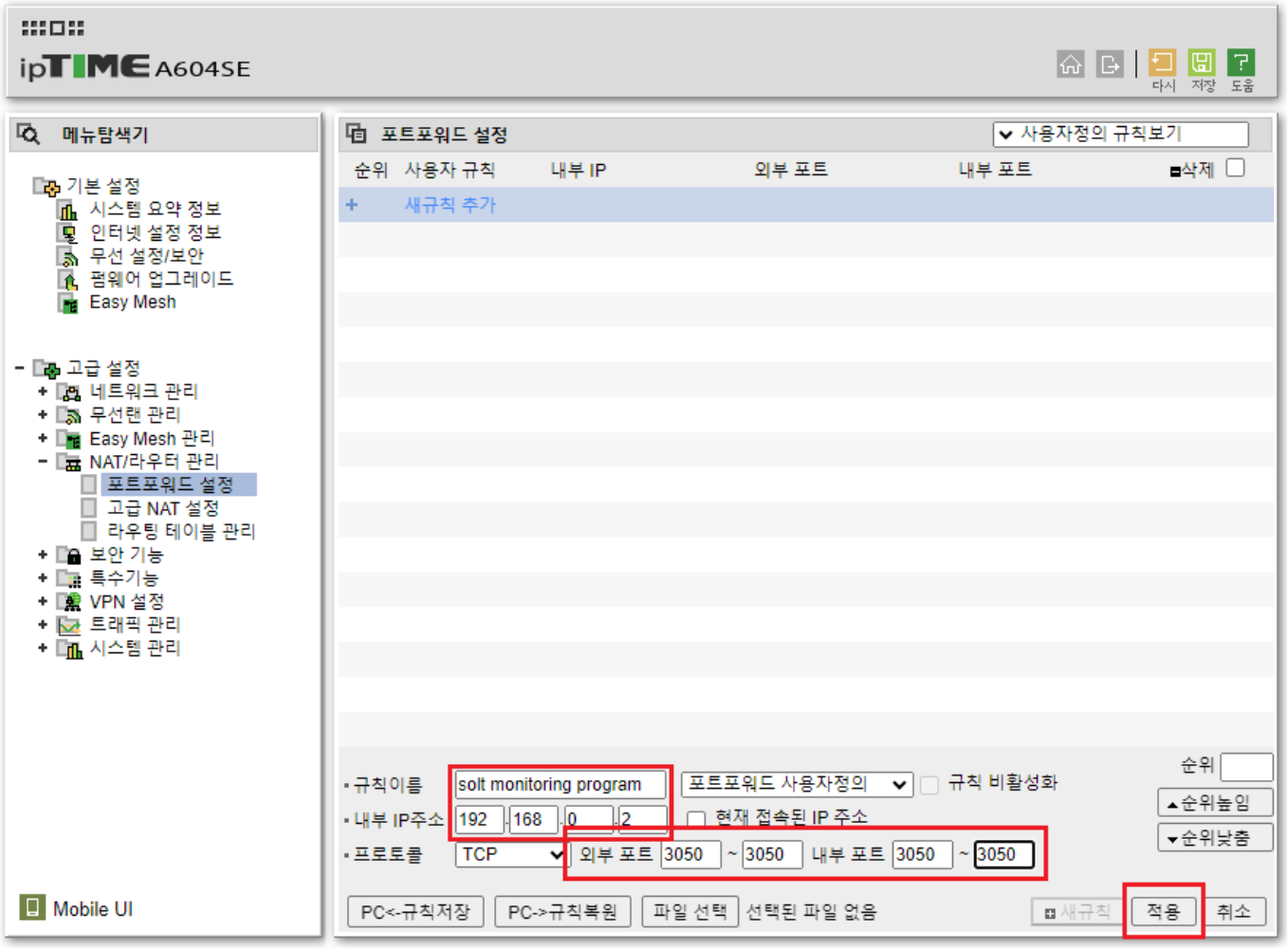
2.1.2 管理ツールに入ります。

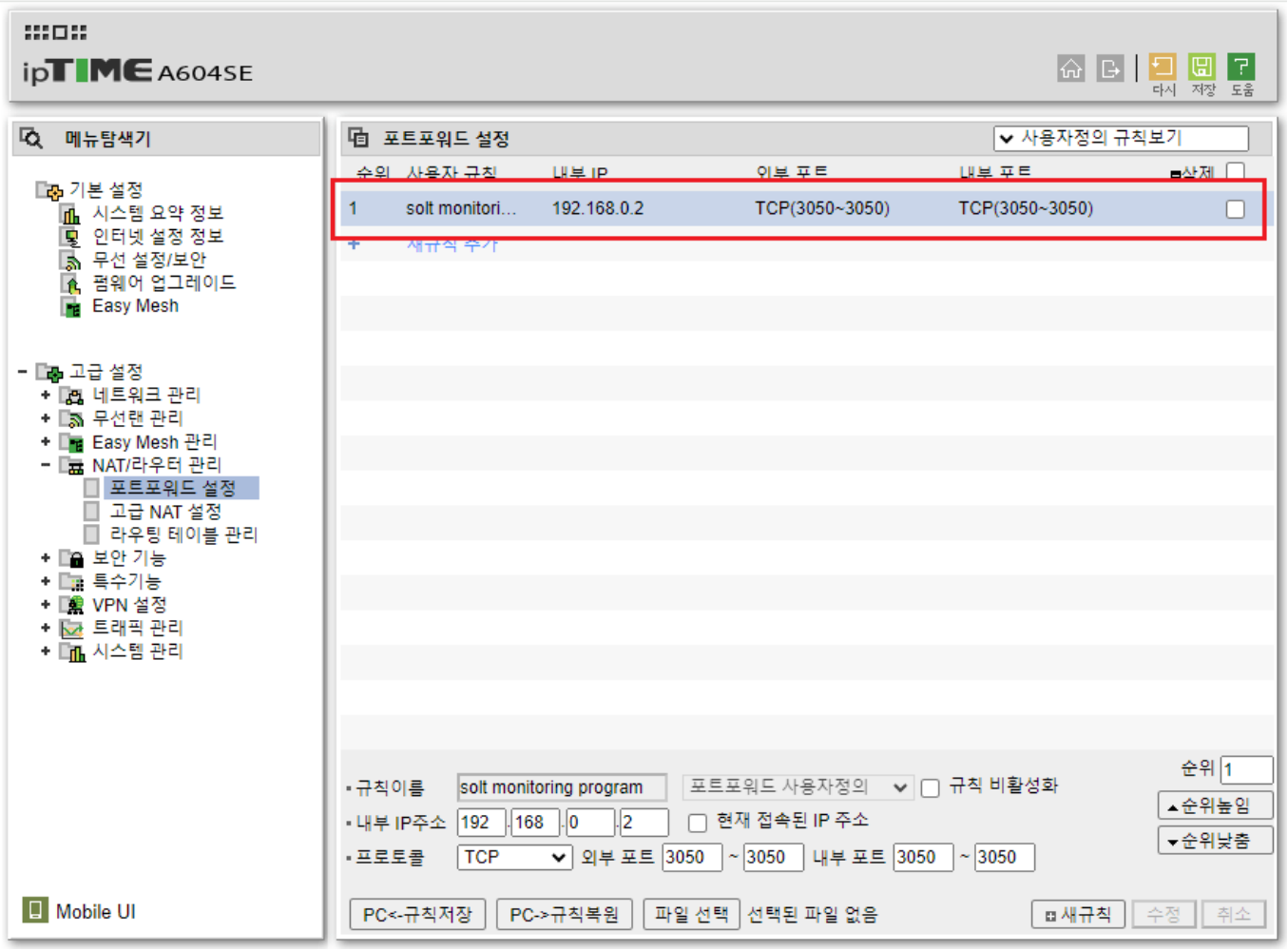
2.1.3 NAT/Portforward 設定を入力します。



2.1.4 ルール名(ランダム)を指定し、送信 IP アドレスを 2.2 で識別した PRIVATE IP に設定します。

外部ポートと内部ポートの両方を 3050 (Firebird データベース エンジン サービス ポート) として指定し、適用します。

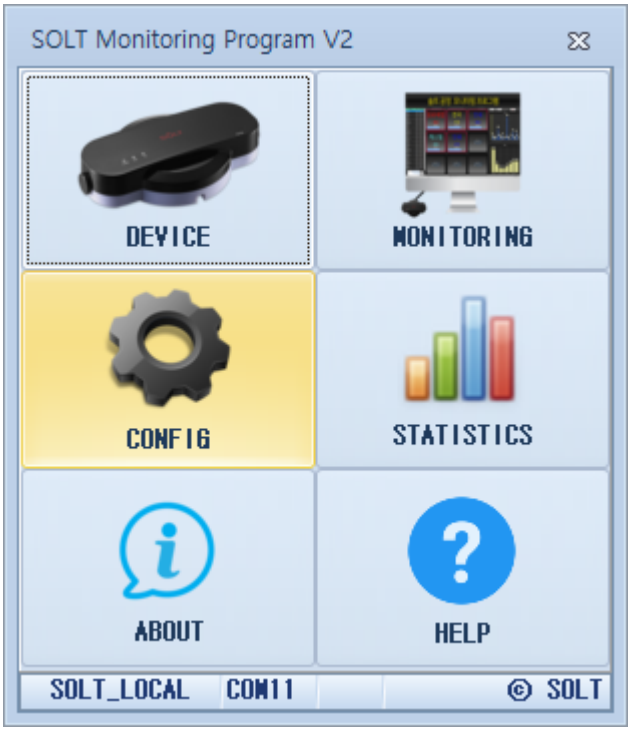



ipTIME A604SE
다시
저장
도움
메뉴탐색기
기본 설정
시스템 요약 정보
인터넷 설정 정보
무선 설정/보안
펌웨어 업그레이드
Easy Mesh
고급 설정
네트워크 관리
무선랜 관리
Easy Mesh 관리
NAT/라우터 관리
포트포워드 설정
고급 NAT 설정
라우팅 테이블 관리
보안 기능
특수기능
VPN 설정
트래픽 관리
시스템 관리
Mobile UI
포트포워드 설정
사용자정의 규칙보기
순위
사용자 규칙
내부 IP
외부 포트
내부 포트
삭제
1
solt monitori...
192.168.0.2
TCP(3050~3050)
TCP(3050~3050)
새규칙 추가
규칙이름
solt monitoring program
포트포워드 사용자정의
규칙 비활성화
내부 IP주소
192
168
0
2
현재 접속된 IP 주소
프로토콜
TCP
외부 포트
3050
~
3050
내부 포트
3050
~
3050
순위
1
순위높임
순위낮춤
PC<-규칙저장
PC->규칙복원
파일 선택
선택된 파일 없음
새규칙
수정
취소

設定方法

二. パブリック IP との接続

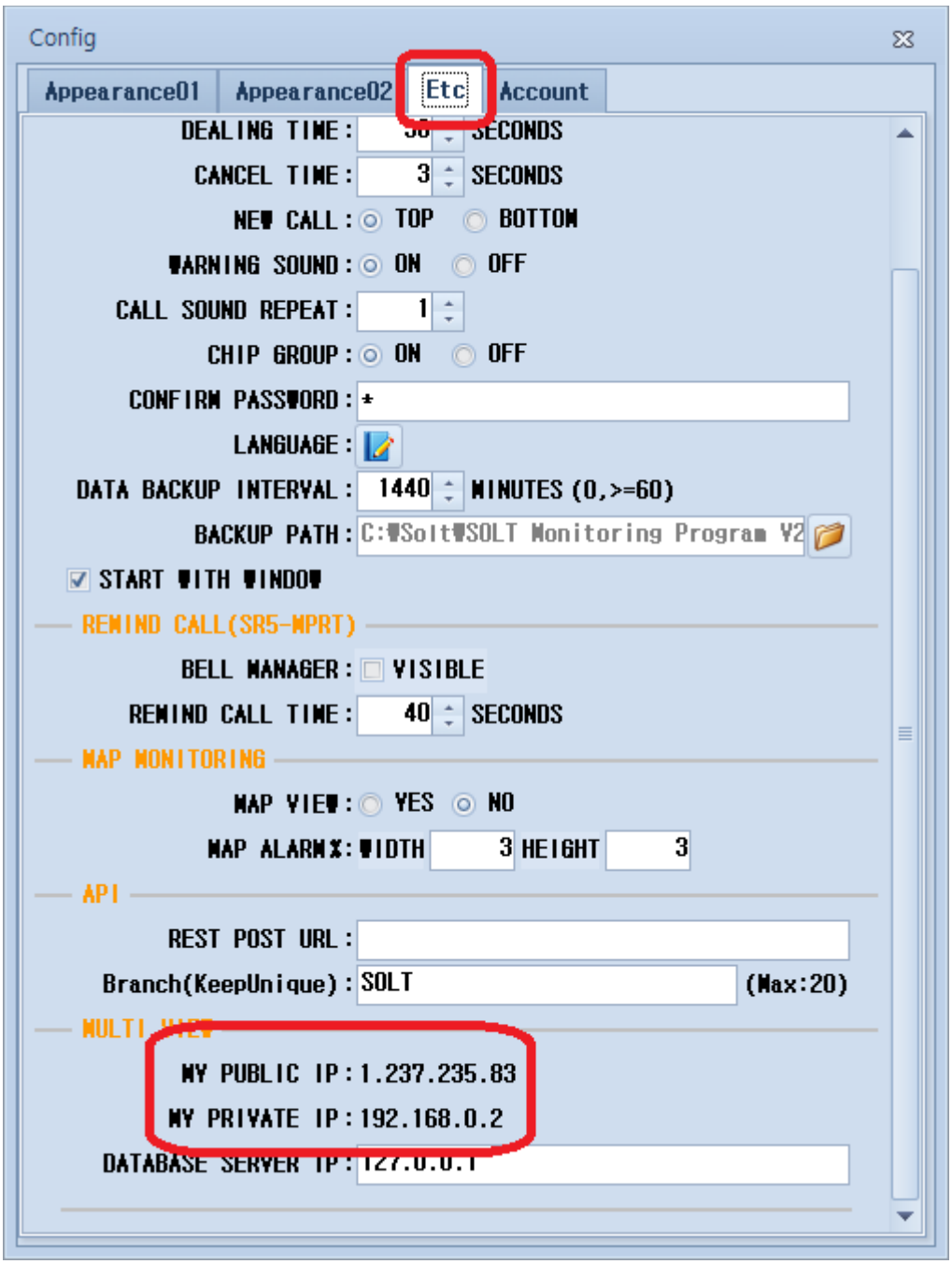
2.2 MPR が接続されているコンピューターにインストールされているプログラムを実行し、CONFIG 設定を入力します。



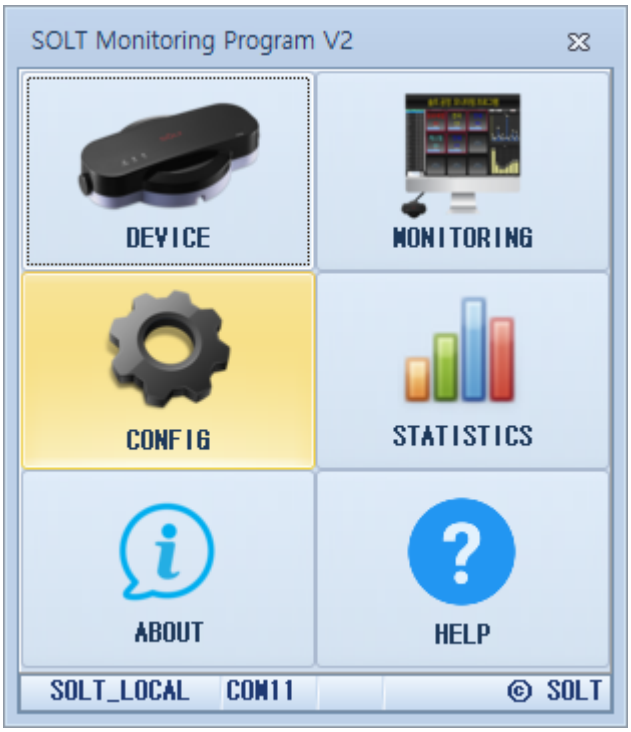
2.3 ETC タブに入り、スクロールして MULTI VIEW セクションの MY PUBLIC IP と MY PRIVATE IP の内容を確認します。

例) 1.237.235.83 と 192.168.0.2

注意: MPR(T) デバイスが接続されているコンピュータ上のデータベース サーバ IP のデフォルト値は 127.0.0.1 である必要があります。



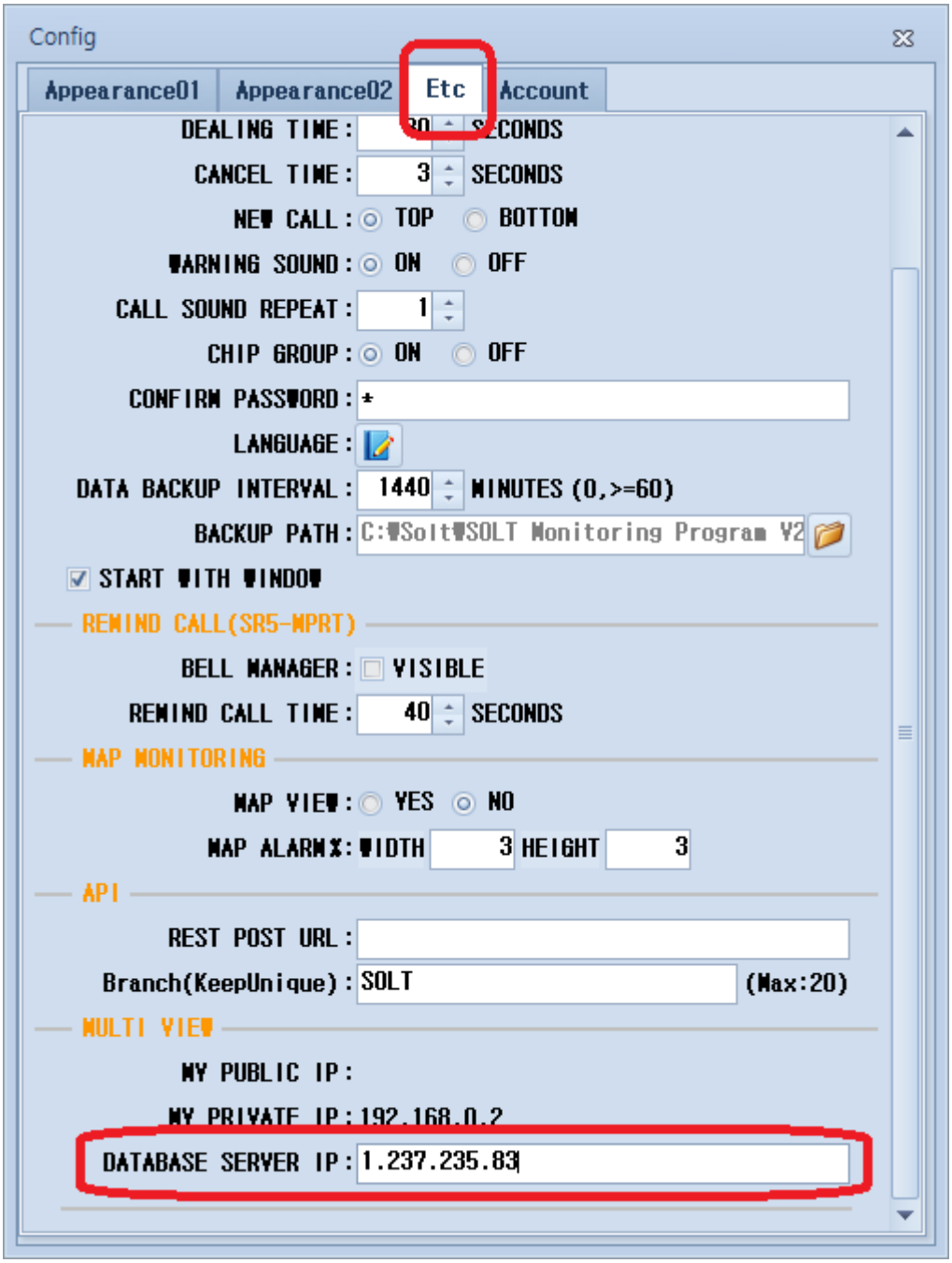
2.4 Multi View 機能を使用するコンピューターにインストールされている監視プログラムを実行し、CONFIG 設定を入力します。

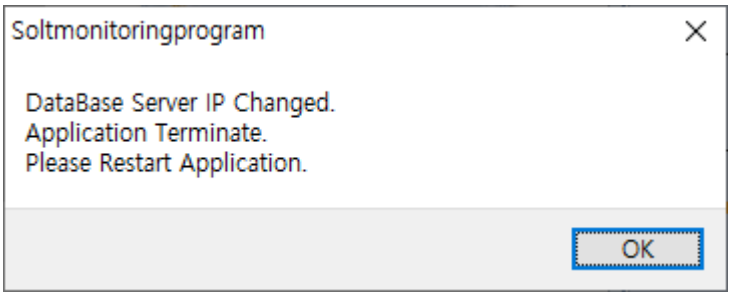


2.4 [ETC]タブに入り、スクロールして[MULTI VIEW]項目の[DATABASE SERVER IP]フィールドに入力します。

PUBLIC IP Ex) を 2.2 1.27.235.83 で識別し、Enter キーを押すと、プログラムを終了し、プログラムを再実行するように求められます。

プログラムを再起動すると、MPR は接続されたコンピューターで行われた通信をリアルタイムで共有および監視できるようになります




Soltmonitoringprogram
DataBase Server IP Changed.
Application Terminate.
Please Restart Application.
OK